



MUU '夢生' プロジェクト

人をつなぐコーヒーショップ
*キャラメルジープ*へ
ようこそ いらっしやいませ



MUU Communications

Manabu Naka / Heart Cafe Caramel Jeep 2011

【はじめに】

この度は、私の夢の実現にむけてご協力をいただけることを心より感謝申し上げます。

私が MUU 様にお世話になるようになって早10年が過ぎようとしています。この10年において杉浦社長をはじめ、スタッフの皆様には本当に助けていただいています。また、これから私が計画している夢の構想に向かっていけるのは、ひとえに MUU 様の存在があってのことです。これから以下に示すコンセプトの実現には、本当に困難な状況も多々あると思います。しかし私はどうしても、このプロジェクトを進めていきたいと思っています。これから関わっていただくスタッフの皆様のお力添えを何卒お貸しいただきますよう、心よりお願い申し上げます。

平成23年4月8日

【キャラメルジープ構想の始まり】

私は数年前から“将来は珈琲ショップを開業したい”と漠然と思うようになりました。特別珈琲が好きということもなく、ブラックでコーヒーを飲むことすら出来ない状況でした。しかし、気持ちを落ち着かせてくれる珈琲の香りが好きでした。

また、その頃から私の住む白馬村にて地域づくりのボランティアを始めました。対象者は主に65歳以上の高齢者。当時、地域の公民館などを巡回し、健康づくりの運動教室やお茶会などを展開していました。その時に使用していた車が「幌のジープ」でした。私が向き合っている方々は車には関心があまりなかったのですが、私のジープには関心を示してくれました。その理由は終戦後、アメリカの進駐軍がジープに乗って日本の国に来ていたのを鮮明に記憶されているようでした。終戦当時は敗戦という現実途方に迷っていた中で進駐軍のジープは良い印象ではなかったと思います。しかし、私のジープには“過去の記憶より今の希望”のような表現をいただきました。その時から、私はジープという車はキャラクターとして成り立つのだと思うようになり、この車を平和と希望を生み出すものに結びつけたい気持ちでいっぱいになりました。

そこで、ジープを使って地域づくり活動を意識して行うようになり、漠然としていた珈琲ショップと結びつけて「移動販売」を出来ないかと考えるようになりました。

それが「キャラメルジープ構想の始まり」です。

【目 的】

- 1 珈琲を媒介とし、人と人がつながり、幸せになること
- 2 人が他人を思いやり、支え合いの社会を構築すること
- 3 本物志向の社会実現を目指すこと

上記の目的は、すべてが人の結びつきを大切にすることになると思います。人間関係が希薄になる現代社会において経済至上主義優先になりつつあり、世の中には様々な製品が出回るようになりました。しかし、その中でも本当に価値の高い物を手にする人は少なくなっているように思います。これは、裏を返せば「こだわり」を持つ人が少なくなっていることではないでしょうか？私は、「人がこだわりを見つめる」ことを重視して前記の目的を果たしていきたいと思っています。

【キャラメルジープ製作へのこだわり】

キャラメルジープのこだわりを以下に示してみます。下の図が完成イメージ図です。



1 車はジープであること

2 牽引トレーラーにすること

※もう1台のジープを使用し、ボンネット部分をカットしてトレーラーを製作する。トレーラーにて移動販売車にする

※トレーラーはサイドをパネルにして開口部をハッチで開く様にし、売り場の窓口になるようにする

※ルーフの部分は VW のキャンパーで使用されていたような、ポップアップルーフにし、営業時に作業がしやすくなる空間を作る。



- 3 ボディは1950年代にフォードなどで生産されていた「ウッディ」のようにする
※MUU様で以前カスタムされていたフェイクウッディにてお願いします。



- 4 ドアノブはJ30系のものではなく、幌の回転式を使用するか、Mini用かVWのレバー式を使用する。

※J30系のはボタンで開閉するもので、冬季に凍結によりドアが開閉できないことがあるため



J37ドアハンドル



幌ジープドアハンドル



VWドアハンドル



Mini ドアハンドル

- 5 テールランプはVWのものを使用する

※ウインカーは別に取り付けて、バックランプはつり下げ式のもので対応



- 5 フロント部分はアメリカのウィリスワゴンのグリルとボンネットおよびフェンダーを使用する ※すでにパーツは確保済みです



- 6 トレーラーを牽引する側の車は2ドア化し、乗車定員を現在の6名から9名に変更する。
 ※後ろの乗車はリアドアより行う。シートは対面式にし、キャンピングカーのようにベッドにしたり、テーブルを置いてくつろげる空間にする



J40系のリアシート

テーブルをセットして

ベッド状態のイメージ

- 7 インパネ周りは、1950年代のアメリカ車やVWのバスのようにする。

※ハンドルはVWやアメ車のものを流用する。

※メーターは日産のパオのものが流用できるでしょうか？



J30系のインパネ

アメ車のインパネ

VW Type2 のインパネ



日産パオのインパネとスピードメーター



VW Type2 のハンドルバー

- 8 ロゴマークなどの看板は MOONEYES ワイルドマン様にてお願いする
※ロゴマークはステッカーではなく、ピンストライプでレタリング



【夢と希望を多くの人に与えるために】

以上のように、細部にまで「こだわり」を持っております。全ての実現が可能であるとは思いませんが、出来る限りこの夢に近づけたいと思います。

前述した通り、私の最終目的は人をつなげて心を豊かにすることです。しかし、いくら立派な志を立てても、この志を知っていただかなくては目的達成に向かうことが出来ません。

それを念頭に置くと、このキャラメルジープそのものがキャラクターとして存在し、インパクトを与えるものでなくてはなりません。よってこのキャラメルジープは移動珈琲ショップですが夢と希望を乗せて走る相棒でありたいと思っています。

【終わりに】

ここまで、私のプレゼンテーションにお付き合いいただき、ありがとうございました。

これから私は、足繁く MUU 様に通ってくる予定にしております。その時には、スタッフの皆さんと一緒に夢を語り合い、一緒にプロジェクトを進めていきたいと思っております。

様々な難題を提示いたしましたが、今後ともよろしくご意見申し上げます。

平成23年4月8日